

群会議の話題

第342号

2012年11月8日発行
大田区西蒲田6-17-4
東京土建大田支部
TEL 3731-5527
FAX 3735-1537
HP: <http://doken-ota.jp>
E-Mail: info@doken-ota.jp
©大田支部組織人員
11月1日現在4,897人

今月のテーマ

国保補助金確保の総仕上げを 財務省の四官僚に「声」を届けよう！

「秋の拡大」月間が終わり、十一月一日付けの支部組織人員は、五千人の大台に近づく四千八百九十七人となりました。九月から約二ヶ月に渡る組合員活動家をはじめ、群、分会役員各位の協力にあらためて感謝いたします。

支部では、この期を逃さず年内での大台接近に向けた人員増加を目指すため、年末行動（四日間以上）を提案して、秋の月間終盤で間に合わなかった対象者の加入を確定させ、二〇一三年一月人員の年間実増を目指しますので、引き続き協力をお願いします。

さて、今月のもう一つのテーマは、土建国保の補助金（二〇一二年度で約二百六億円）確保の運動です。

▼予算要求総決起集会に参加▲

一点目は、十一月二十一日（水）に予定されている「予算要求総決起集会」への参加です。例年、七月の厚生労働省への予算策定に対する集会を皮切りに、九月には東京都に対する要請行動を行い、

年度の仕上げとして、財務省に対する要請行動を行うのが今回の行動です。年間の締めくくりとして、補助金確保の声を届けましょう。なお、支部ではこの取り組みでの動員要請を各分会7人で行っていただきますが、参加経験の無い組合員からの積極的な参加を歓迎します。

▼「ハガキ」記入に協力を▲

二点目は、補助金確保をより強力に後押しする、財務省の四人の官僚（主計局関係者）に向けた組合員個々の「ハガキ」記入行動です。「ハガキ」の記入行動は、集会や国会議員、都議会議員への要請行動と連動した取り組みです。したがって七月に厚生労働省向け、九月に東京都向け、そして十一月に財務省向けと計三回のべ十二人に対して土建国保に対する補助金確保を組合員一人ひとりの「声」として強く訴えることにつながっています。

今月の群会議（組合費納入）会場での記入、提出を基本に、十一月段階での「ハガキ」集約にご協力ください。

どけんカレンダー

(2012年11月11日～12月22日)

日	月	火	水	木	金	土
11	12	13	14	15	16	17
11月						← 群会議 →
18	19	20	21	22	23	24
	← 分会集約会議 →		予算要求集会 事務所閉鎖	耐震講習会 拡大行動日		
25	26	27	28	29	30	1
		新加入者説明		拡大行動日		12月
2	3	4	5	6	7	8
		法律相談		拡大行動日	執行委員会	
9	10	11	12	13	14	15
				拡大行動日		
16	17	18	19	20	21	22
		法律相談				
	← 群会議 →			← 分会集約会議 →		

◆当面の予定◆

★無料法律相談(事前予約制)
日 時12月 4日(火)午前10時
12月18日(火)午後 2時
受 付 支部会館 2階

★新加入者説明会
(保険証の交付)
日 時11月27日(火)午後7時から
会 場 支部会館 4階

☆建築相談会(事前予約制)
日にち12月5日(水)
時 間 午後6時から
会 場 支部会館 6階

*建築の専門家(設計士)からの助言が得られます。

◎予算要求集会
日にち 11月21日(水)
集 合 午前8時30分
JR蒲田駅西口
タクシー乗り場前
動 員 分会7人
行き先 午前・都庁前ひろば
午後・日比谷野音
当日は、事務所を閉鎖します

白抜きの日は業務休止

東京地裁で勝利判決を！

首都圏アスベスト訴訟にご支援を

「長年勤めていたうちの職人がアスベストを原因とする中皮腫で亡くなったよ」。先日、工務店事業主の組合員から支部に報告がありました。生前から支部で労災認定作業を進めており、最低限の遺族補償が確保できたことが少しばかりの救済になりました。

アスベスト疾患に苦しんでいる組合員と遺族が原告として参加している「首都圏建設アスベスト訴訟」が、12月5日（水）に東京地

裁で判決が下されます。当初は10月26日を判決日としていましたが、裁判長が「ぼう大な判決文」を書くために延期になりました。アスベストの多くは建築材料に使用されており、最近の被害は、製造業より建設従事者に集中しています。

今後もアスベスト患者は出続けることが予測されており、この訴訟は原告の救済ばかりでなく、潜在的な患者も含めた被害者に対す

る国やメーカーの対応をただすものになります。社会的にも注目を浴びる判決です。当日は各分会から3人ずつの動員を要請してまします。ぜひ参加よろしくお願ひします。

●施工者向け耐震補強工事と

大田区助成制度の学習会

東日本大震災以降、住民の住宅耐震化に対する意識は大きく変わりました。

大田区は他の区と比較しても助成制度が充実しており、利用件数も都内でもっとも多い自治体となっています。住民の高まる防災意識に因應る為に区職員を招いた耐震助成制度と補強工事について事例をあげた学習会を開催します。

定員まで若干の余裕がありますので関心のある組合員の方はふるってご参加ください。

日 程・11月22日（木）

午後7時～

会 場・支部会館4階会議室

インフルエンザ予防接種 助成金申請のご案内

この時期になりますと「そろそろ予防接種を」と思う方も多いはず。

75歳以下で東京土建国保組合に加入している方は国保組合から、75歳以上の方は組合の方から助成されます。申請に必要な書類は下記をご参照ください。

・必要書類

- ①助成金申請書
- ②予防接種を受けた方がわかる氏名記載の領収書（コピー不可）

※助成金申請書は郵送、もしくはホームページより入手できます。

・申込方法・申込書もしくはメールを組合事務所まで

・締切り・11月20日（火）

●タニオカ製ランドセルの斡旋

ランドセルメーカーのタニオカと連携しランドセル「妖精の翼」を通常5万7750円の物を2万6000円、47,250円の物を22,000円の特別価格で斡旋します。申し込み方法は分会に

申込書を配布していますので申込書に記載のある番号にFAXで申込をお願いいたします。また、支部2階にも申込用紙の準備がありますので購入を検討されている方はぜひ、ご活用ください。

●仲間の作品コンクール

本部主催の作品コンクールを開催します。実施要領は以下の通りです。なお部門ごとに賞を設け、入賞者には記念品が進呈されます。ぜひご参加ください。

〔締切日〕 2012年12月21日（金）支部必着

- ①文芸部門（短歌・俳句・川柳）
- *1人1部門に限り、5首・5句まで
- ②写真部門（組合活動・風景・スナップ・私の仕事、私の道具）
- *1人1部門3点まで。デジタル写真はA4、普通写真は六つ切りサイズ。

③写真部門（組合活動・風景・スナップ・私の仕事、私の道具）

